



佐賀市立金立小学校 学校便り 第6号

# きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和7年7月17日発行  
文責 校長 泊 裕人

## 学びの形(学校行事など)



夏休みが目の前に近づいてきました。子どもたちのワクワク感が止まらなくなっているのではないのでしょうか。私たちの小学生時代、夏休みは【この時期にしかできないこと(学び)を】というような話があり、友達と一緒にプールや川(その当時は禁止されていなかった気が…)に泳ぎに行ったり、山の中に虫を捕りに行ったりしていた記憶があります。

今は、熱中症の危険性や安全面での配慮で、子どもたちの活動にもかなり制限がかかっている、やりにくい面もあるとは思いますが、やはり【この時期にしかできないこと(学び)を】経験してもらいたいものです。

同じように、この1学期間で校内だけでなく、より体験的な学びを行うために校外での活動も実施しました。



学校 HP もご覧ください



### 【自然教室(5年生)】



学校行事は『体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深める』ことを目指しています。鉈(なた)を使って竹を割ること、火を起し薪(まき)を焼(く)べること、起こした火で調理し、みんなで食事をする事…。ここでしか経験できないことや、一緒にさまざまな活動をしたからこそ分かった友達の“良さ”など、多くの宝物を持ち帰ったことと思います。

### 【町探検(2年生)】

生活科の学習は『具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていく』ことが目標です。自分たちの生活を支えてくださっている身近な

方たちと触れ合い、その方たちの想いを知ること自分たちの考えを広げたり深めたりしていく。そのことが自立に繋がり、金立町や佐賀を愛する気持ちに繋がっていきます。



### 【ふるさと学習(4年生)】

社会科の学習は『グローバル化する国際社会を主体的に生きる(中略) 公民としての資質・能力の育成』を目指しています。その中で、4年生は自分たちの都道府県の特徴について学ぶことを通して、必要な技能を身に付けていきます。世界に誇るべき先人の知恵や自分たちの暮らしを支えている場所や人について学ぶことが、郷土に対する誇りを育むことになると感じています。



行ってみないと、見てみないと、体験してみないと分からないこともたくさんありますよね。2学期にもバス旅行や修学旅行などが予定されています。さまざまな場所が学びの場となり、子どもたちがそれぞれの機会成長していってくれることを願っています。

### 【佐賀市からのお知らせ】

今年度、市の取組の1つとして取り組まれている『佐賀市こども計画(仮称)』策定の過程において、佐賀市こどもまんなかニュースを発行されています。

右のQRコードあるいは下のリンクから見るができるようになっていきますので、ご確認ください。



<https://www.city.saga.lg.jp/main/109816.html>